

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

## 【株価指数の推移】※…現地通貨ベース

		終値	8月12日比
インド	S&P・BSE500種指数	11,591.88	-0.06%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	6,550.91	0.44%
パキスタン	カラチ 全株指数	26,792.68	0.84%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	4,554.27	-0.44%

(出所：ブルームバーグ)

## 【為替(対円)の推移】

		終値	8月12日比
インド	インドルピー	1.5180	0.26%
スリランカ	スリランカルピー	0.6999	0.44%
パキスタン	パキスタンルピー	0.9710	0.41%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.2988	0.50%

(出所：ブルームバーグ)

## 【各国の市況・トピックス】

## 【南アジア：第8回SAARC財務相会議開催】

8月25～26日の2日間にわたり、第8回南アジア地域協力連合(SAARC)財務相会議がパキスタンの首都イスラマバードで開催され、域内自由貿易の促進をはじめとした地域協力について協議されました。域内貿易活性化に向けた関税や非関税障壁の撤廃などが主要議題として取り上げられたほか、インフラ整備のための「SAARC開発基金」の有効活用や域内投資の促進なども話し合われました。域内交流を盛んにすることで、巨大な人的資源を活かした地域経済全体の拡大を目指していく考えです。

## 【インド：新中央銀行総裁を指名】

20日、9月に退任するインド準備銀行(中央銀行)の総裁として、ラジャン氏の後任に現副総裁のパテル氏が指名されました。任期満了にともなう退任を決めたラジャン総裁は、インフレ目標の導入や不良債権処理などの構造改革に取り組み、金融市場から高く評価されていました。パテル副総裁は、ラジャン総裁とともに改革を進めてきた主要人物で、ラジャン路線を引き継ぎ、成長とインフレのバランスが取れた、安定性を重視した金融政策運営を行なっていくと期待されています。

## 【スリランカ：海運業の発展を目指して新港開発】

スリランカは、コロンボ港のコンテナ取扱量を、2020年までに世界のTOP20にランクインさせる計画を発表しました。また、さらなる海運業の発展をめざすため、コロンボ港に続く新たな港湾施設を建設する予定です。開発候補地として、内戦の影響から開発が遅れていた、北東部の湾岸都市トリンコマリが上がっています。日本政府は、トリンコマリ新港の開発整備支援のため、調査団を派遣することを明らかにしました。中国依存からの脱却を図りたいスリランカと、同国との連携を深めたい日本政府の思惑が一致したようです。

## 【パキスタン：インフラ整備を通じて海外企業誘致】

パキスタン投資庁は、海外からの直接投資(FDI)額を2017会計年度(7月～翌6月)に約50億ドルまで拡大させるとの目標を発表しました。ここ数年は10億ドルを超える程度の規模で推移していましたので、約4倍の資金流入をめざすことになります。チャレンジングな目標設定の背景には、新たな発電所の稼働によって電力インフラが整ったことがあるようです。

## 【バングラデシュ：パナソニック、新興国向けにスマホを積極展開】

18日、パナソニックがバングラデシュを含む新興国のスマートフォン市場へ参入すると報じられました。同社は低価格のスマートフォンを武器にシェア拡大を目指す構えです。また、スマートフォンを通じてブランド知名度を向上させ、家電など他の電化製品の拡販にもつなげたい意向があるようです。

## 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

【株価指数の値動き】〔期間：2015年10月1日～2016年8月26日、現地通貨ベース〕

(出所：ブルームバーグ)



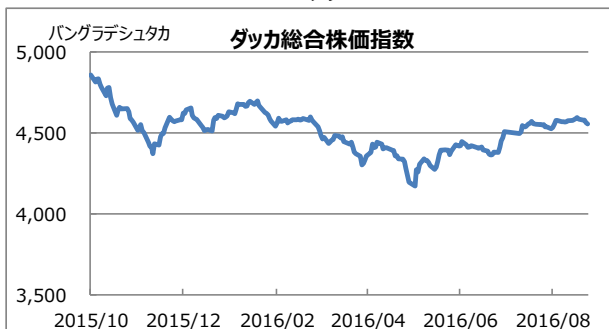
—インドー



—スリランカー



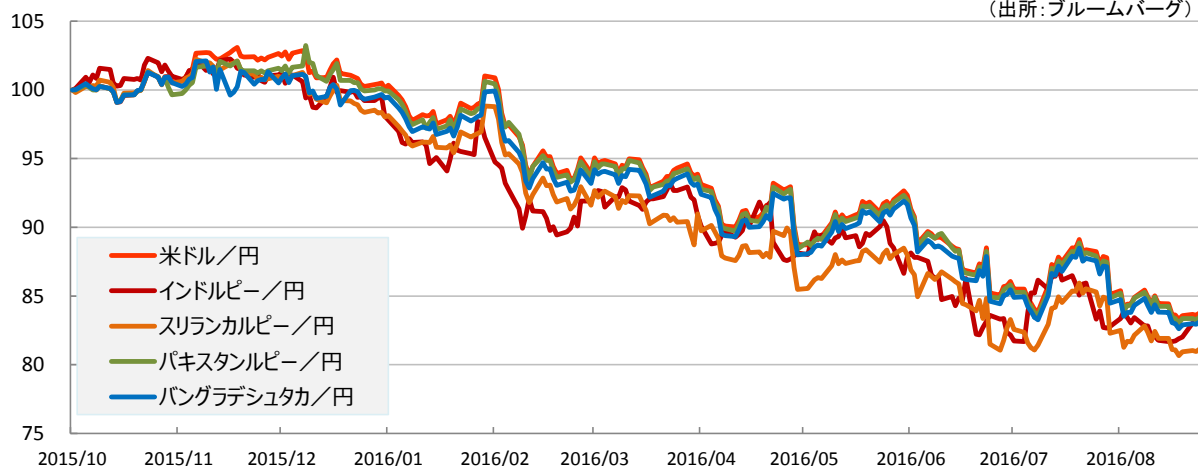
—パキスタンー



—バングラデシュー

【為替の値動き】〔期間：2015年10月1日(基準日)～2016年8月26日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



## 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

(2/3)

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

### 投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

### お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.376% (税抜き2.20%)
  - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
  - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用するすべての投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



## アストマックス投信投資顧問株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階

商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号

商品投資顧問業者 農経(1)第21号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

### 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。